

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書発行日 H30 年 10 月 12 日 様式 SR-EB-01-E
証明書発行 No. 5-77 標章 No. 1094679

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式 SR-EHC 等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 東空	管理 No. YB-041	(検査済装着機械) メーカー名 7ホタ	使用者住所 中城村字久場1991番地
型式 TNB3M		型式 U30-6	氏名又は名称 町田機工株式会社
製造番号 1153		製造番号 11434	機械管理者氏名 町田宗才
性能 175 kg		検査年月 H30 年 5 月	検査業者登録 No. 第 17 号
検査実施場所 町田機工(株) 宮五(宮)		検査業者又は事業者 住所・名称 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	責任者 又吉 4 号
検査年月日 H30 年 10 月 12 日	検査者氏名 西本 一		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力、*ガス漏れ 接続部緩み(空圧式)、取付	目視 石けん水 圧力計	✓		ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴大ぎ裂、 ブラケットはめ合い部摩耗、 取付	目視	✓			12	取付けピン、 プシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、 チゼルしゅう動部プシュ摩耗、 油漏れ、合障	目視 スケール		✓		13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓	
	4	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、 むら打ち、異音)、油漏れ	目視 操作 聴診	✓		油圧装置	14	フィルター エレメント、 ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、 油污れ、取付	目視	-	-
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			15	配管(ホース 類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	6	チゼル保持ピン 用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら 打ち、異音)、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	✓	
空圧装置 (空圧式)	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、 緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	-	-	表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	-	-	操作	19	操作レバー等	ストローク、がえ	目視 操作	✓	
	10						安全 車体	20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業要 請者 への 等	次回特定自主検査実施年月 H31 年 10 月
	使用前はグリズアップを行って下さい

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
3	グリズ不足	H30.10.12	グリズ系給油済

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。									
	3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。		×	⊗	△	A	T	C	L	-
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。									

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書発行日 20年5月2日 様式SR-EHC-01-D
証明書発行No. 5-77 標準No. 1094679

メーカー名 7ボ-9		管理No. G4-423		使用者住所 中城村字久場1991番地	
型式 4-30-6		走行距離 km		氏名又は名称 町田機工株式会社	
製造番号 11434		稼働時間 719 h		機械管理者氏名 町田宗才	
性能 0.09 m ³		車検有効期間		検査業者登録番号 第 17号	
検査実施場所 町田機工(株) 宮古(宮)		検査業者又は事業者 沖繩市登川3458番地		責任者	
検査年月日 H30年5月21日		検査者氏名 金城祥智		住所・名称 マチダテクノ(株)	
				責任者名 ア吉 浩	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予備給・ヒーローの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転(1080 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2240 min ⁻¹) ★ d エアクリナー 排気色、排気管、マフラー等のガス漏れ ★ e エアフィルター ケースの亀裂、変形、緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ f 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ g 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ h 圧縮圧力 圧縮圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴射圧力 噴射圧力(MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ j 噴霧状態 噴霧状態 良・不X 1 2 3 4 5 6 ★ k 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ l エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防護ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	〇ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。 〇弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	〇		
	3	燃料装置	燃費漏れ、ホースの損傷・老朽化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	〇		
	4	冷却装置	水漏れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベアリング(たわみ、摩耗、損傷)、フレン・カプラー・ダクト等の亀裂・損傷、変形・取付	目視、聴診、スケール	〇		
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	〇		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	〇		
	7						
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	〇	
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、スケール、ノイズ	〇	
		10	履帯	シュール電線・変形・摩耗、取付、リレー・ブレーキ電線・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け、ゴムパッド(欠け・老朽化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	〇	
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老朽化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	〇	
		12	履帯調整装置	作動、調整ベルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	〇	
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油漏れ、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	〇	
		14					
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	〇		
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノイズ、探傷器	〇		
	18	ツース	脱落、かた、摩耗	目視、聴診	〇		
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、探傷器	〇		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止の機能・損傷	目視、操作、ノイズ	〇		
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	油量・汚れ、油漏れ、エアー漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	〇		
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	〇		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老朽化、ひび割れ、おしり、油漏れ、取付	目視	〇		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスト	〇		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用 冷却用 走行用	〇		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、持戻、亀裂、曲がり、擦り傷 ブーム用 プレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイム 目視、操作、スケール、タイム	〇		

G4-423

3年間保存

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音	目視、操作、聴診、触診	✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、かた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引当り、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・損傷	目視、スケール	✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 電球・電器、デモスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影	目視	—	—
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—

次回特定自主検査実施年月 H31 年 5 月

今回は特に異常ありませんでした。
機械状態良好です。

補修等の措置内容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
×	×	△	A	T	C	L	—	—